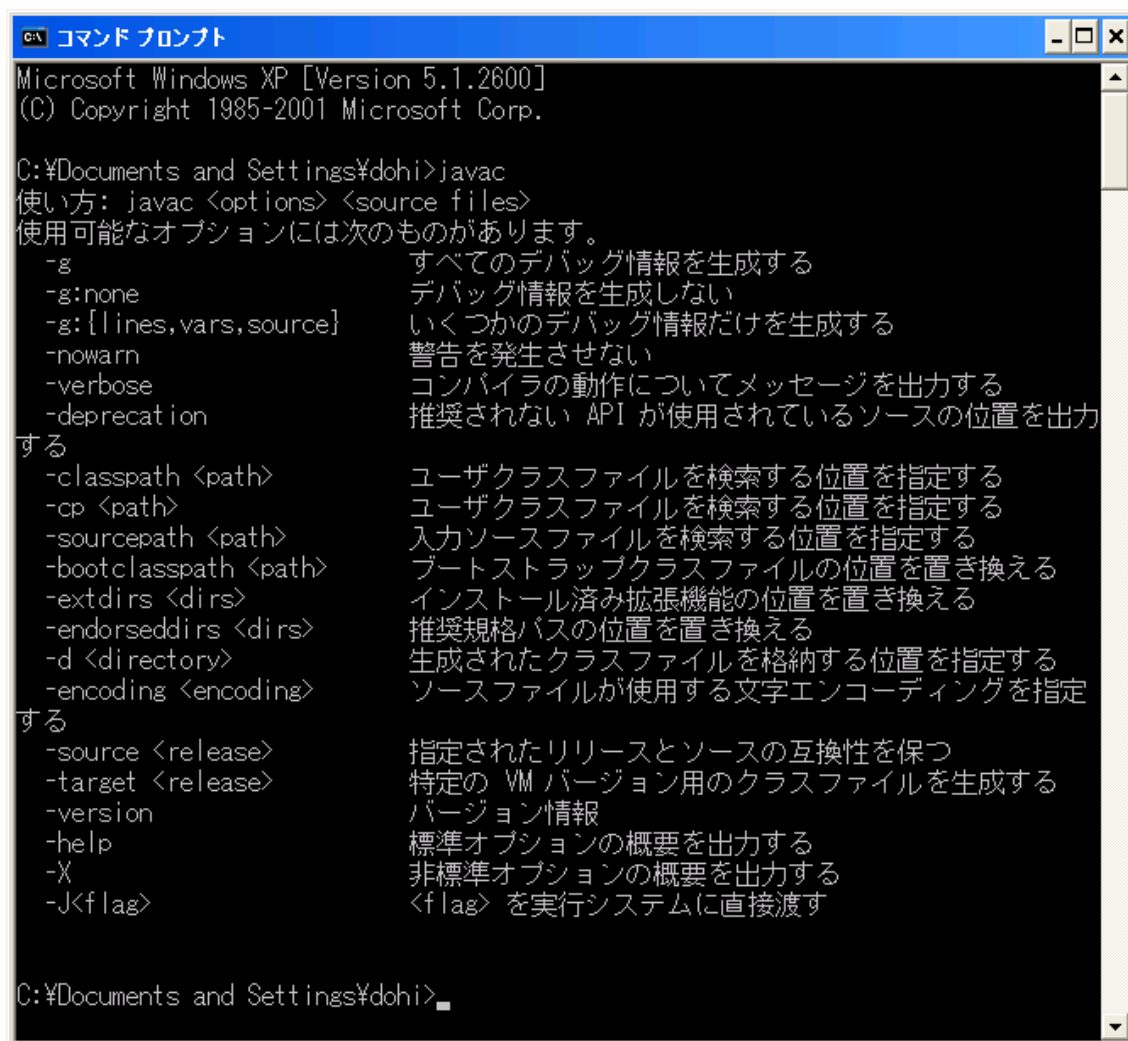


動作確認

(1) [スタート] [すべてのプログラム] [アクセサリ] [コマンドプロンプト] の順にクリックし、コマンドプロンプトを起動します。

(2) キーボードから `javac` と入力し、**Enter** キーを押します。以下のような表示が出れば、正常に機能しています。

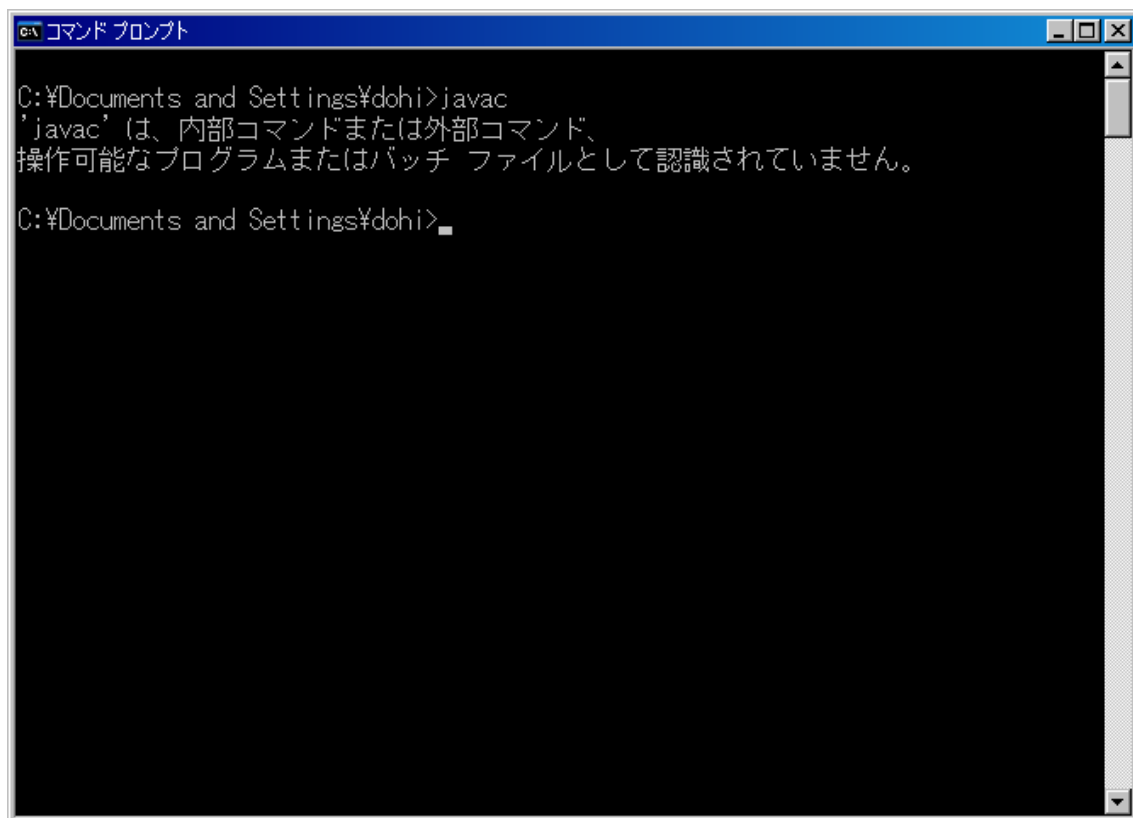


```
C:\ コマンド プロンプト
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\dohi>javac
使い方: javac <options> <source files>
使用可能なオプションには次のものがあります。
-g               すべてのデバッグ情報を生成する
-g:none          デバッグ情報を生成しない
-g:{lines,vars,source} いくつかのデバッグ情報だけを生成する
-nowarn          警告を発生させない
-verbose         コンパイラの動作についてメッセージを出力する
-deprecation     推奨されない API が使用されているソースの位置を出力
する
-classpath <path>   ユーザクラスファイルを検索する位置を指定する
-cp <path>          ユーザクラスファイルを検索する位置を指定する
-sourcepath <path>   入力ソースファイルを検索する位置を指定する
-bootclasspath <path> ブートストラップクラスファイルの位置を置き換える
-extdirs <dirs>      インストール済み拡張機能の位置を置き換える
-endorseddirs <dirs> 推奨規格パスの位置を置き換える
-d <directory>      生成されたクラスファイルを格納する位置を指定する
-encoding <encoding> ソースファイルが使用する文字エンコーディングを指定
する
-source <release>    指定されたリリースとソースの互換性を保つ
-target <release>    特定の VM バージョン用のクラスファイルを生成する
-version            バージョン情報
-help              標準オプションの概要を出力する
-X                 非標準オプションの概要を出力する
-J<flag>           <flag> を実行システムに直接渡す

C:\Documents and Settings\dohi>_
```

以下の表示が出る場合は、インストールが上手く言っていません。環境変数の設定等が誤っていないか、確認してください。



```
C:\Documents and Settings\dohi>javac
'javac' は、内部コマンドまたは外部コマンド、
操作可能なプログラムまたはバッチ ファイルとして認識されていません。
C:\Documents and Settings\dohi>_
```